



人と人がつながり、出番と居場所が生まれる
コミュニティマルシェ



Y A O C A F E



八百カフェとは？

学生のアイデアから生まれたコミュニティマルシェ。
2022年から始まり、これまでに計14回の開催を行いました。



SNS・開催情報は
こちらから！

when
いつ

毎年夏に月1~2回開催

2024年は、以下の日程で開催

5/19(日)・6/16(日)・7/21(日)・

8/18(日)・9/15(日)・10/20(日)

詳しい開催情報はSNS等で随時更新します！

where
どこで

札幌市立大学
芸術の森キャンパス前

who
だれが

学生サークル・森の朝市・大学関係者で協働運営を行う “芸術の森マルシェ八百カフェ実行委員会”

学生サークルは昨年4月に立ち上げ、現在部員は約30名。

「森の朝市」は10年以上も芸術の森地区でご活躍されている地域住民グループです。

what
なにを

人と人を繋ぐ、コミュニティマルシェ

マルシェとは、さまざまな出店者が集まりそれぞれの魅力を販売・展示するマーケットのこと。

八百カフェはマルシェを通じて地域のコミュニティを活性化、魅力化することを目標としています！

どんなイベント？



森の朝市

芸術の森地区で10年以上活動を続ける朝市グループ。農家さんや地域のお店が出店しています。地域のために、と集まってくださる出店者さんも多く、地元からも愛されています！



多世代交流 びば

子どもから大人まで、みんなで楽しむ遊び場。子どもと大人で真剣勝負をしたり、子どもたちの楽しむ様子を大人が見守っていたりと、とてもあたたかい空間です！

他にも、毎回たくさんの方の魅力的な出店ブースが集まります！



パフォーマンス

地域住民の方や学生が演奏やダンスなどを披露します。時には参加型のコンサートで一緒に演奏したり踊ったり、楽しい体験や交流にも繋がっています！



学生出店

主に札幌市立大学の学生やサークルが出店しています。デザイン学生ならではのオリジナルグッズや研究展示などを行い、地域の皆様からも好評です！

八百カフェの軌跡

2021年7月

授業の課題で4人の学生が
「八百カフェ」を企画

2022年5月

初開催

2022年は7回の開催で延べ
1248人が来場しました！



2021年10月

地域住民を交え、本格的にプロジェクトが始動！

2023年5月 2年目の開催がスタート！

2023年は7回の開催で延べ1479人が来場しました！

2023年7月

八百カフェ公式キャラクター
“やおまる”誕生



2023年8月

北海道新聞 さっぽろ10区に掲載 &
STV札幌ふるさと再発見に出演



こちらの
QRコードから
ご覧ください。

2024年も開催します！ぜひお越しください

八百カフェで生まれた出番

学生

札幌市立大学の「家具インテリアデザイン」の授業と連携し、八百カフェに設置する椅子が制作されました！実際に八百カフェの会場で地域住民の皆さんに使っていただきました。



地域住民

八百カフェには普段からお店をやっている方だけでなく、趣味を活かした雑貨販売などを行っている方々があります！もっと気軽に趣味を活かせるような仕組みをつくりたい！

八百カフェでは、運営や企画等に誰でも参加でき、地域住民・学生が気軽に出店できます。

こども

札幌市内のフリースクールや図工教室に通う子どもたちが地域連携の活動として八百カフェのお手伝いや作品販売・発表を行っています。



地域 × 学生

地域で生産・販売しているドライトマトのパッケージデザインの依頼を受け、八百カフェ実行委員会の学生がデザインを行いました！

八百カフェの様子



